

2026年度 第39回 愛知県吹奏楽セミナー 開催要項

愛知県吹奏楽連盟では以下の通り、「2026年度 第39回 愛知県吹奏楽セミナー」を開催いたします。今回も2本立てです。

まず、1つめは昨年度大変好評だった「2026年度課題曲の指揮の振り方」です。指揮の基本や課題曲の指揮の振り方をモデルバンドを実際に指揮しながらマスターしましょう！

そして2つめは「楽曲に直結する基礎練習(2026課題曲を用いて)」です。「基礎練習はやっているけど、曲がうまくならない…」とお悩みの先生方はたくさんいらっしゃいます。演奏効果の上がる練習方法や時間の使い方など、明日からすぐに生かせる内容を紹介します！

ぜひたくさんの先生方にご参加いただけたら幸いです！！

【日時】 2026年5月9日(土) 9:00～16:00

【会場】 愛知県立熱田高等学校 武道場

【主催】 愛知県吹奏楽連盟

【講師】 酒井 敬彰(指揮者・愛知県立芸術大学非常勤講師)

伊藤 宏樹(愛知工業大学名電高等学校)

【モデルバンド】 愛知県立名古屋南高等学校

【日程】

8:45 受付
9:00 《開会式》 理事長あいさつ、協賛(株)ヤマハミュージックジャパンあいさつ、講師紹介
9:10 第Ⅰ部『2026課題曲の指揮の振り方』(講師:酒井先生)
12:00 昼食兼座談会
13:00 第Ⅱ部『楽曲に直結する基礎練習(2026課題曲を用いて)』(講師:伊藤先生)
15:50 《閉会式》 理事長あいさつ、今後の連絡、アンケートのお願い
16:00 終了

【参加費】

《Aコース》Ⅰ部(指揮実習)とⅡ部	・・・3,000円(資料代含む)
《Bコース》Ⅰ部(聴講)とⅡ部	・・・2,000円(資料代含む)
《Cコース》Ⅰ部(指揮実習)のみ	・・・2,000円(資料代含む)
《Dコース》Ⅰ部(聴講)のみ	・・・1,000円(資料代含む)
《Eコース》Ⅱ部のみ	・・・1,000円(資料代含む)

【内容】

＜第Ⅰ部＞ 9:10～12:00

「2026課題曲の指揮の振り方」

※聴講の先生方もぜひ指揮棒をご持参ください！

「指揮を振る自信がない」「指揮の基本をよく知らない」「コンクールで子どもたちの演奏を生かすようにうまく指揮したい」など、指揮について悩んでいる先生方のために昨年度好評だった指揮の勉強会。今回もまたそのニーズにお応えします。課題曲を実際に指揮しながら、指揮者としてご活躍の酒井先生に指揮の基本や課題曲を振るポイントを教えていただきます。難しい箇所の攻略法や練習法、コンクール映えする指揮など、先生方の知りたいことが盛りだくさんです。

- ① 9:10～9:50 (40分) 課題曲Ⅱ「ザ・ガーズ」
- ② 9:50～10:30 (40分) 課題曲Ⅲ「あつまれ おもちゃのマルチャ！」
10:30 休憩
- ③ 10:40～11:20 (40分) 課題曲Ⅰ「夕映えの丘」
- ④ 11:20～12:00 (40分) 課題曲Ⅳ「管楽器のためのフィナーレ」

※酒井先生の参考演奏に加えて、実際に先生方(希望者は事前申込)にも指揮を振っていただき、酒井先生から直接指揮のアドバイスを受けます。

※指揮の実践希望は先着で8名までとします。(聴講は人数制限ありません)

＜第Ⅱ部＞ 13:00～15:50

「楽曲に直結する基礎練習(2026課題曲を用いて)」

「基礎練習はやっているけどなかなか曲が上手にならない」「基礎練習をじっくりやる時間はないが上達させたい」など、基礎練習の大切さはわかっているけど、何をどうやれば曲に結びつくのかよくわからないという先生方のために、経験豊富な県内の先生方から、課題曲を含む楽曲の攻略法を学びましょう！

- ⑤ 13:00～13:40 (40分) 課題曲Ⅱ「ザ・ガーズ」
- ⑥ 13:40～14:20 (40分) 課題曲Ⅲ「あつまれ おもちゃのマルチャ！」
14:20 休憩
- ⑦ 14:30～15:10 (40分) 課題曲Ⅰ「夕映えの丘」
- ⑧ 15:10～15:50 (40分) 課題曲Ⅳ「管楽器のためのフィナーレ」

(講師紹介①) 酒井 敬彰(さかいたかあき)

愛知県立芸術大学音楽学部を卒業。同大学研究生を修了。コントラバスを奥田一夫、星秀樹、渡邊彰孝、渡邊玲おの各氏に師事。指揮法を外山雄三、栗田博文両氏に指導を受ける。卒業後、愛知県立芸術大学の管楽合奏(吹奏楽)授業の非常勤講師を務める。指揮者の活動は、これまでにセントラル愛知交響楽団、東海フィルハーモニー交響楽団の公演を指揮、オペラの副指揮者としても活動している。他にもアマチュアオーケストラの公演を指揮するほか、多くの団体のトレーナー、指導者として活動している。現在、岐阜県立加納高等学校音楽科非常勤講師。

(講師紹介②) 伊藤 宏樹(いとうひろき)

愛知工業大学名電高等学校音楽科教諭(吹奏楽部代表顧問)。高校時代より故沖公智氏(三重大学)に音楽・吹奏楽の基礎を3年間学ぶ。エリザベト音楽大学器楽科トランペット専攻卒業(山城宏樹氏に師事)。三重県公立中学校(桑名市)に19年間勤務。陽和中(8年)、成徳中(3年)、正和中(7年)、陽和中(1年)で指導にあたり、三重県吹奏楽コンクール18回金賞受賞。全日本吹奏楽コンクール全国大会金賞、日本管楽合奏コンテスト全国大会グランプリ、中部日本吹奏楽コンクール本大会文部大臣賞、全日本アンサンブルコンテスト全国大会など、数々の栄冠に輝く。「子供のための管楽器教室」主宰、桑名文化協会設立、ジャズドリームコーディネーター、数々のボランティア福祉演奏等の功績が認められ、2001年三重県知事より「文化奨励賞(文化賞)」受賞。

2005年故松井郁雄先生の導きで愛知工業大学名電高校に音楽科教諭、吹奏楽部顧問として着任。伝統を引き継ぐも生徒の手による「自主運営」や、演奏会主体の活動方針に方向転換し、当時120名前後であった部員を210名を超える大規模バンドに成長させる。吹奏楽部はこの20年間全日本吹奏楽コンクール、マーチングコンテストすべての大会で全国大会出場を果たした。その他地元学区の活動協力や刑務所慰問演奏等、小中学校への芸術鑑賞会、名古屋市・愛知県の行事演奏、ドラゴンズ応援団、全国の高等学校とジョイントコンサートなどを年間60~70回のイベントを生徒と楽しくこなしている。

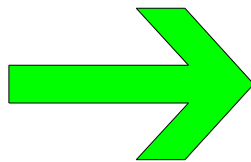
2012年ジャパンタイムより吹奏楽指導DVD「音のブレンドを極める」発売。2021年学研出版社より吹奏楽指導書、名電のマル秘練習を発表した「吹奏楽新時代のメソッド」発売、オザワ部長著。2023年学研出版社より名電吹奏楽部をモデルにした小説「空とラッパと小倉トースト」発売、オザワ部長著。現在、オザワ部長のHP「吹部ノート」名電の全国大会への道、連載中。

愛知県高等学校吹奏楽連盟理事長、愛知県吹奏楽連盟副理事長、東海吹奏楽連盟理事。

◆自家用車でのご来場について

熱田高校内の駐車スペースは限られております。
イオンタウンを駐車場として利用することはご遠慮ください。

こちらのQRコードから
参加申し込みフォームへ！



多数のご参加お待ちしております！

【4月30日(木)締切】